

堺市 SDGs未来都市計画 (2026～2030) 案

多様性を認め合い未来を創造する都市・堺
－SDGsの理念を踏まえ、地域社会を持続する－



< 目次 >

1 将来ビジョン

(1) 地域の実態.....	2
(2) 成果と課題.....	6
(3) 2030年のあるべき姿.....	10
(4) 2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール、ターゲット.....	11

2 自治体SDGsの推進に資する取組

(1) 自治体SDGsの推進に資する取組.....	14
(2) 情報発信.....	25
(3) 普及展開性.....	26

3 推進体制

(1) 各種計画への反映.....	27
(2) 行政体内部の執行体制.....	32
(3) ステークホルダーとの連携.....	33
(4) 自律的好循環の形成.....	34

4 地方創生・地域活性化への貢献.....35

1 将来ビジョン

(1) 地域の実態

①地域特性

堺の歴史 – 古代から現代まで持続的発展を遂げてきた都市 –

堺は、古代に世界遺産である百舌鳥古墳群が築造され、中世には国際貿易都市として海外の技術や文化を取り入れ「黄金の日日」と称されるほどの繁栄を極めるなど、我が国の経済・文化の中核的役割を担っていた。

古墳の築造に用いられた鍬等の製造により培われた優れた金属加工の技術は、近世にかけて鉄砲や刃物等の産業を生み出し、今も日本において重要な役割を担う自転車産業にも結びついている。

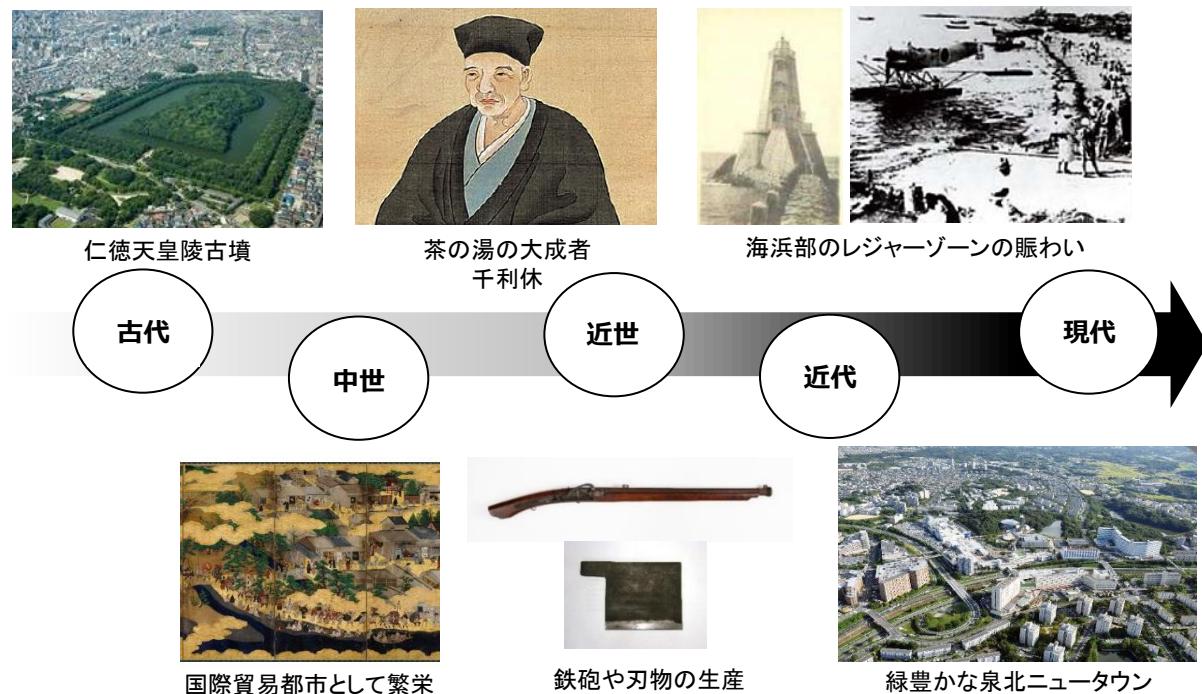
また、堺に生まれた千利休が大成した茶の湯は、「一期一会」や「和敬清寂」をはじめとする精神性や、「わび・さび」といった美意識等、現代の日本人の生き方にも大きな影響を与えている。

近代に入ると、国内初の私鉄である阪堺鉄道(現在の南海電気鉄道)が開通するなど交通網が発達していた堺は、商工業の要地となり自転車や繊維等の産業が発展したほか、当時、東洋一と謳われた水族館をはじめ、公会堂、大浜潮湯、料理旅館等が立ち並び、関西有数のレジャー地として遠方から多くの人々が訪れた。

このように、堺は古くから海外との交流を通じて多様な価値観や新たな技術を取り入れ、次々とイノベーションを生み出し全国に広めたことから「ものの始まりなんでも堺」と謳われた都市でもある。

第2次世界大戦の空襲のため市街地の大半が焦土と化したものの、戦後いち早く復興に立ち上がり、1957年の堺・泉北臨海工業地帯の造成、1967年の緑豊かな住環境を有する泉北ニュータウンのまちびらきを経て、2006年には全国で15番目の政令指定都市に移行し、現在は人口約80万人を有する南大阪の中核的都市へと発展した。

現代においても「ものの始まりなんでも堺」を次代へ継承するため、「未来を創るイノベーティブ都市」を都市像に掲げ、将来において持続的に発展し、暮らしやすい都市の実現に向け、様々な施策を展開している。



堺の強み・優位性 － SDGs推進の原動力 －

陸・海・空のアクセスに優れる恵まれた立地環境

本市は、豊富な都市インフラと巨大市場を有する関西圏のほぼ中心に位置し、2020年に全線供用が開始された阪神高速道路大和川線をはじめ幹線道路の整備が進むほか、関西国際空港や新大阪駅、国際拠点港湾である堺泉北港へのアクセスにも優れるなど広域的な交通基盤が整っている。

また、2031年に予定しているなにわ筋線の開業により、関西国際空港から堺、難波、大阪各駅が一本で結ばれるなど、都市成長に不可欠な人の往来や物流、民間投資の誘導において、陸・海・空のアクセスに優れる恵まれた立地環境を有している。



類いまれな歴史文化資源

世界遺産である百舌鳥古墳群や「黄金の日日」と称された自治都市の往時の趣を残す環濠エリア、刃物や線香など匠の技が脈々と受け継がれている伝統産業、堺生まれの千利休が大成した茶の湯、だんじりやふとん太鼓といった地域のアイデンティティを形成する祭りなど数多くの魅力的な歴史文化資源を有しており、本市の都市魅力の源泉となっている。

2025年10月からは、世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の保全と継承、更なる観光振興に向け、古墳群や堺の街並みを上空100mから眺望できるガス気球の運行を開始した。



百舌鳥古墳群



大仙公園のガス気球

全国屈指の産業集積

グローバルに活躍する大企業の研究開発・生産拠点に加え、優れた技術を有する中小企業が数多く立地し、製造品出荷額等は 全国第4位(2021年経済センサス-活動調査)であるほか、臨海部においてペロブスカイト太陽電池の製造拠点やAIデータセンターの整備が予定されており、成長・先端産業分野の投資が進むなど、全国屈指の産業集積を有している。

また、中百舌鳥エリアにおいては、オープンイノベーション拠点である大阪公立大学のスマートエネルギー棟やさかい新事業創造センターに「Community room cha-shitsu」が開設されるなど、交通の結節点であり、産業支援機関・金融機関・大学が立地する特性を踏まえ、多様な人や企業がチャレンジできる環境を備えた拠点形成が進んでいる。



先端産業が集積する臨海部

盛んな都市農業

本市では、春菊や小松菜といった軟弱野菜の周年栽培のほか、米・野菜・果物の直売による地産地消等、都市立地を活かした農業経営が行われており、農業産出額は大阪府内の市町村で第1位(2023年市町村別農業産出額(推計))であるなど、農業が盛んに営まれている。

農空間は新鮮な農産物の安定供給のほか、緑地・水辺空間の確保やヒートアイランド現象の緩和等、環境面においても多様な役割を担っている。

また、これまでの農業技術とAI、IoT、ロボット等の先端技術を活用したスマート農業の取組も進められており、農作業の省力化や労働の負担軽減、生産効率の向上等が期待されている。



堺産農産物
「堺のめぐみ」

低炭素エネルギー拠点の集積

エネルギー、化学、機械、電子・デバイスなど本市を代表する企業の大規模事業所が集積する臨海部においては、先進技術による省エネルギーの推進が図られているほか、メガソーラーやバイオマス等の再生可能エネルギー関連の拠点が集積しており、次世代の太陽電池として期待されているペロブスカイト太陽電池の量産が可能となる製造拠点の整備も進められている。

また、国内最大の液化水素プラントが立地しており、次世代のクリーンエネルギーとして期待される水素エネルギーの拠点となりうるポテンシャルを有している。



バイオエタノール製造所
DINS 関西(株)

地球温暖化対策の先進的な取組

本市は2009年に、温室効果ガスの大幅な削減等にチャレンジする「環境モデル都市」に国から選定され、街区全体でネット・ゼロ・エネルギーの実現をめざす晴美台エコモデルタウンの整備や大型ショッピングモールにおける下水再生水の熱源、水源への複合利用など先進的な取組を推進してきた。

2021年には、ゼロカーボンシティ宣言の実施と併せ新たに堺環境戦略を策定し、これまでの取組を更に加速・拡大し進めてきた。

2022年には、カーボンニュートラル実現をめざした先進的な提案が高い評価を受け、「脱炭素先行地域」に選定され、市役所本庁舎のZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)化に向けたESCO事業や、本市独自のオフサイトPPA事業等のモデル的取組を推進している。

また国内初となるSAF(持続可能な航空燃料)製造設備の立地を活かし、民間事業者と連携して廃食用油の資源化の促進等に取り組んでいる。



晴美台エコモデルタウン
(スマ・エコタウン晴美台)



2024年11月
廃食用油の資源化促進に関する協定を締結

平和と人権尊重の先進的な取組

国連サミットで全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」には、「SDGsと169のターゲットは、すべての人々の人権を実現し、ジェンダー平等とすべての女性と女児の能力強化を達成することをめざす」「平和なくして持続可能な開発はあり得ず、持続可能な開発なくして平和もあり得ない」と記されており、平和と人権の尊重はSDGs達成に不可欠なものとされている。

本市は、1980年の人権擁護都市宣言、1983年の市議会での非核平和都市宣言に関する決議、2007年の堺市平和と人権を尊重するまちづくり条例の施行、2008年の自由都市・堺 平和貢献賞の創設等、平和と人権尊重を重視した市政を推進してきた。

2013年には、UN Womenが世界の各都市に呼びかけた「セーフシティーズ・グローバル・イニシアティブ(女性と女児への暴力のないセーフシティ世界計画)」に国内で唯一参加を表明し、女性やこどもにとって安全・安心な都市をめざす「堺セーフシティ・プログラム」に取り組んできた。2020年度からは関係団体や市民と協力し、性犯罪・性暴力のない安心して暮らせる社会の実現に向けた「セーフシティさかい」として取組を推進している。



「セーフシティさかい」ロゴマーク

大阪・関西万博開催を契機としたSDGsの取組推進

2025年4月13日から10月13日にかけて、持続可能な開発目標(SDGs)達成への貢献、日本の国家戦略Society5.0の実現をめざし、大阪・関西万博が開催された。

会場内では、マイバッグ・マイボトルの推奨、フードロス削減、再生可能エネルギーの活用など環境に配慮した取組が徹底され、日常生活における行動変容促進の取組が進められた。

国内の企業や世界中の国々が、SDGsをはじめ人類共通の課題解決に向け、先端技術など世界の英知を結集し、多彩なパビリオン等を出展した。本市においては、春、夏、秋と催事を実施し、茶の湯や和菓子、浪華本染め(注染)、堺線香、堺五月鯉幟等、本市が有する類いまれな歴史文化、伝統産業等の魅力を国内外に向けて発信した。

また、海外パビリオンとの連携にも取り組み、チェコ共和国や、ポルトガル共和国、インド共和国、アメリカ合衆国、フランス共和国、ヨルダン・ハシェミット王国、シンガポール共和国と連携した取組を実施するなど、万博を契機に各国との交流を深めた。



本市主催の春催事における茶の湯の実演



堺産オリーブを活用した
ヨルダンパビリオンとの連携企画を実施

(2) 成果と課題

①成果

【堺市SDGs未来都市計画(2021~2025)における各ゴールのKPIの状況】

ゴール	KPI	現状値※	目標値 (25年)
(1)貧困をなくそう	児童扶養手当受給者に占める全部支給の割合	59.0%	全国を下回る (42.3%)
(2)飢餓をゼロに	市内で採れた食材を食べていると答えた人の割合 (概ね6か月以内)	59.6%	55.0%
(3)すべての人に健康と福祉を	健康寿命	男性72.50 女性73.66	男性73.40 女性76.40
(4)質の高い教育をみんなに	学力調査の堺市の平均値 (全国を100とした場合)	小6 96.2 中3 92.6	小6 103.0 中3 100.0
(5)ジェンダー平等を実現しよう	市職員の女性管理職割合 (一般行政職)	20.5%	22.0%
(6)安全な水とトイレを世界中に	水道管路の優先耐震化路線の耐震化率	99.2%	100%
(7)エネルギーをみんなにそしてクリーンに	市域の再生可能エネルギー導入容量 ※太陽光発電、廃棄物発電、小水力発電の合計	191MW	216MW
(8)働きがいも経済成長も	女性の就業率	54.5%	55.0%
(9)産業と技術革新の基盤をつくろう	堺市イノベーション投資促進条例に基づく認定投資額	2,826億円	1,000億円 (21~25年度の累計)
(10)人や国の不平等をなくそう	堺市は年齢や性別、国籍にかかわりなく、能力を十分に發揮できる環境が整っていると答えた人の割合	41.6%	50.5%
(11)住み続けられるまちづくりを	緊急交通路等における橋りょうの耐震化率	94.7%	97.0%
(12)つくる責任つかう責任	1人1日あたり家庭系ごみ排出量	559g	628g
(13)気候変動に具体的な対策を	市域の温室効果ガス排出削減量(2013年度比)	24.5%	19.0%

ゴール	KPI	現状値※	目標値 (25年)
(14) 海の豊かさを守ろう	レジ袋辞退率 ※「堺市域における使い捨てプラスチック削減に関する協定」締結事業者のうちスーパーマーケットの報告における平均値	80.0%	85.0%
	水質関係法令に基づく排水基準不適合であった工場・事業場の改善率	100%	100%
	水再生センターからの放流水質基準達成率	100%	100%
(15) 陸の豊かさも守ろう	都市部における緑地面積 ※市域から南部丘陵エリアを除いた緑地面積	2,254ha	2,264ha
	身近な公園や広場の充足度 (市民一人あたりの開設公園面積)	8.92m ²	8.99m ²
(16) 平和と公正をすべての人に	大阪重点犯罪のうち、不同意性交等、不同意わいせつ、公然わいせつ、自動車盗、車上ねらい、部品ねらい、特殊詐欺の認知件数	890件	900件
(17) パートナーシップで目標を達成しよう	SDGsの意味及び重要性を理解し、取り組んでいると答えた企業の割合	26.5%	33.0%

※2025年11月時点の現状値

【さかいSDGs推進プラットフォーム】

2021年5月、多様なステークホルダーによるSDGsの自律的な取組を促進することを目的として、本市が事務局となり、SDGsに取り組む企業、教育機関等を会員とする「さかいSDGs推進プラットフォーム」を設立した。設立以降、2025年10月時点で2100を超える会員を有するネットワークとなり、年間70件に及ぶ会員間連携によるSDGs達成に向けた取組を展開している。

【さかいSDGs推進プラットフォーム会員による主な取組】

■「エス・パン！」

ひとり親家庭応援フードパントリー事業。さかいSDGs推進プラットフォームのプロジェクトチームとして会員と連携。

■さかい「働くコミ」Company登録制度

女性活躍推進に取り組む市内企業を応援する制度。さかいSDGs推進プラットフォームのプロジェクトチームとして会員と連携。

■備蓄米レシピの開発

防災備蓄米を活用したレシピを専門学校の学生が考案。同レシピを提供するキッチンカーを市内ショッピング施設で出店。

■さかいSDGsポスター・コンクール

会員企業と連携し、2022年度から市内小学5・6年生を対象としたSDGsポスター・コンクールを開催。



備蓄米レシピを提供するキッチンカー

【堺市のSDGs推進に対する評価】

日本経済新聞社の全国815市区「SDGs先進度調査」において、2022(令和4)年度の26位から2024(令和6)年度の11位に上昇した。

前計画の堺市SDGs未来都市計画(2021～2025)において、経済分野ではスタートアップ企業の支援に関する取組、社会分野ではKPI達成に向けた推進状況やさかいSDGs推進プラットフォーム等の多様なステークホルダーとの連携等が評価され、前回調査時よりも得点が向上した。環境分野では、脱炭素先行地域の選定(2022年)等が評価されたものの、住民の再生可能エネルギー導入、省エネルギー推進に対する自治体独自の助成制度の有無等が影響し、前回調査時より得点が低下した。今後も、社会分野における本市の強みであるさかいSDGs推進プラットフォームと連携した取組や、経済分野における産学官連携による新事業創出の促進、環境分野におけるごみの減量化、リサイクルの推進等、2030年のSDGsのゴール達成に向けた全庁的な施策推進により、順位の向上をめざす。

年度	2022（令和4）年度
順位	26位
総合得点	70.23 (満点100点)
経済	10.65 (満点16点)
社会	38.65 (満点57.5点)
環境	20.93 (満点26.5点)

年度	2024（令和6）年度
順位	11位
総合得点	74.27 (満点100点)
経済	12.10 (満点18点)
社会	50.22 (満点64.8点)
環境	11.95 (満点17.2点)

②課題

本市は、2012年をピークに人口が減少傾向にある一方、高齢者人口は増加傾向にあり、今後、社会保障費の増大や地域経済の縮小など持続的な都市経営への影響が懸念される。このような中、脱炭素化に向けた先進的な取組等を推進し、環境に配慮した都市構造の形成を図ること、市民の健康や暮らしを守りながら未来を担うこどもたちの成長を支え、多様性を認め合う社会の構築を推進すること、イノベーションの創出や民間投資の誘導等を推進し、地域経済の成長を促すこと、これらの相互に深く関連する環境、社会、経済の3側面の施策を統合的に推進することで、誰一人取り残さない持続可能な都市経営の実現をめざす。あわせて、本計画に基づく取組を加速させることで、2030年のSDGs達成に貢献する。

そのためには、各ゴールの達成に向けた施策を推進するにあたって、施策が複数のゴールやターゲットに関連することを踏まえることが重要である。

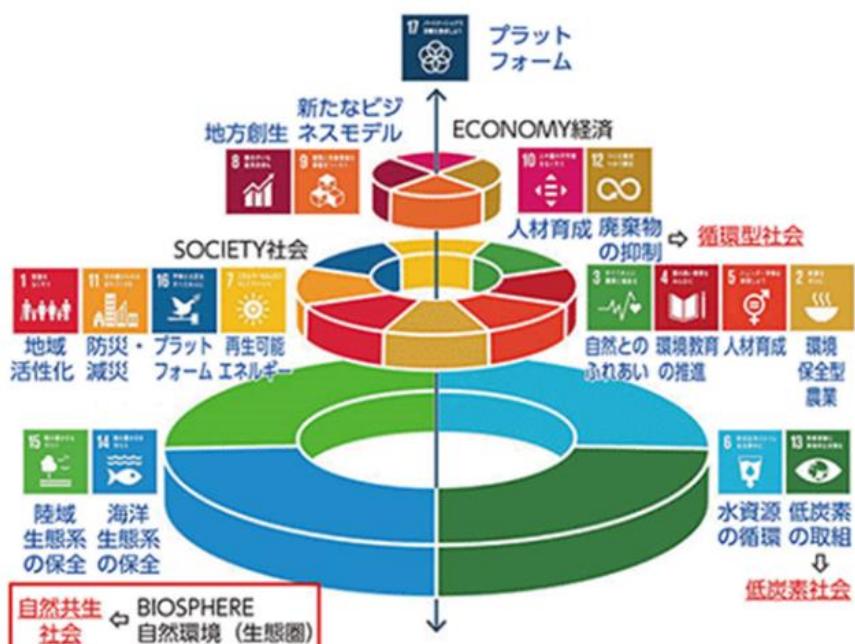
なお、本計画と市政運営の大方针である「堺市基本計画2030」はいずれも市政の幅広い分野に関連し、SDGsの理念を踏まえた持続可能な都市経営の実現の観点から、基本的な方向性を同じくする計画である。両計画の方向性の整合を図りながら効果的に推進するため、本計画の期間を「堺市基本計画2030」とあわせて2026年度から2030年度までとする。

〈参考〉

※SDGsの17の目標の相互関係を示す「SDGsウェディングケーキモデル」

SDGsの目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」がケーキの頂点かつ中心軸に置かれ、土台に「生物圏（環境）」、中段に「社会圏」、それらがあつて「経済圏」が成り立つということを表した図（以下）。

SDGsのウェディングケーキモデル



資料：Stockholm Resilience Centre の図に環境省が追記

(3) 2030年のるべき姿

【将来像】多様性を認め合い未来を創造する都市・堺

- 堺は、古くから世界と交流し多様な文化や価値観、技術等を受け入れ、「ものの始まりなんでも堺」と謳われたように、次々とイノベーションを生み出してきた都市。
- この伝統を受け継ぎ、市内企業の高い技術力等の強みを活かしながら、イノベーションを創出し、未来への貢献をめざす。
- また、世界に発信できる環境先進都市を実現することとあわせて、多様性を認め合う、誰一人取り残さない社会を築くことで持続可能な未来を創造する。

経済・社会・環境のあるべき姿

【経済】イノベーションを創出し未来に貢献する都市

- 人や企業を惹きつける魅力を創出し、イノベーションを次々と生み出すことで、地域が持続的かつ発展的に活性化している。
- 戦略的な企業投資の誘導により、地域産業が持続的に発展している。
- 高付加価値を生む多様な産業構造の形成により、働きがいのある雇用が促進されている。

【社会】誰一人取り残さない社会

- 市民の基本的な生活が保障され、世代を超えた貧困の連鎖が解消されている。
- 外見や年齢等の「見える違い」、経験や文化等の「見えない違い」、価値観等の「内なる違い」を問わず、個々の多様性を尊重し認め合い、それぞれの市民が自分らしく活躍できている。
- すべての人がいくつになっても心身ともに健康で社会とつながり、安心して自分らしく生活を送ることができている。

【環境】世界に発信できる環境先進都市

- 再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの取組が最大限進むなど、都市の脱炭素化が進展している。
- ごみの減量化や、資源の効率的かつ循環的な有効利用が進んでいる。
- すべての主体が環境問題に対して当事者意識を持ち、生活や経営の中で対策を実践している。

(4) 2030年のるべき姿の実現に向けた優先的なゴール、ターゲット

(経済)

ゴール、 ターゲット番号	KPI		
 8 繁栄と経済成長の基盤をつくる 8.2 8.6	指標: 女性の就業率		
8.3 8.8	現在(2024年度): 54.5%	2030年: 60.0%	
8.5 8.9			
 9 産業と技術革新の基盤をつくる 9.2 9.5	指標: 企業投資支援制度の認定投資額		
	現在: 770億円 ※2020～2024年度(5年平均)	2030年: 2800億円 ※2026～2030年度累計	

生産年齢人口の減少やAI、IoT、ロボットをはじめとする技術革新など経済を取り巻く状況が大きく変化する中、本市経済の持続的発展を図るために、イノベーションの創出や民間投資の誘導等を推進し、産業の高付加価値化を進める。また、女性をはじめとする求職者に応じたきめ細かな就労支援や働きやすい職場環境整備の支援等に取り組み、多様な人材の働きがいのある雇用を促進する。

(社会)

ゴール、 ターゲット番号	KPI		
 1 貧困をなくす 1.1	指標: ひとり親家庭の状況改善につながる支援事業の利用件数		
1.2	現在:(2024年度) 444人	2030年: 519人	
1.3			
 3 すべての人に健康と福祉を 3.1 3.6 3.2 3.7 3.4 3.8 3.5 3.a	指標: 特定健康診査(職場の健康診断や人間ドックを含む)を受けた人の割合		
	現在(2024年度): 72.3%	2030年: 81.0%	
 5 ジェンダー平等を実現しよう 5.1 5.4 5.5	指標: 市職員の女性管理職割合(一般行政職)		
	現在(2025年度): 20.5%	2030年: 30.0%	

誰一人取り残さない社会を実現するため、市民の基本的な生活の保障とあわせて、こどもの貧困率が特に高いひとり親家庭の就労、生活、こどもの学習等を総合的に支援し、貧困の連鎖の解消をめざす。また、高齢になっても活力ある生活が送れるように、市民の主体的な健康増進を推進し、健康寿命の延伸を図る。さらには、国際的な視野に立ち、我が国が遅れている女性が活躍できる社会の構築について、本市が先頭に立って取り組み、民間への波及を図る。

(環境)

ゴール、 ターゲット番号	KPI		
 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	7.2	指標: 堺エネルギー地産地消プロジェクトにおける再生可能エネルギーの創出容量	
	7.3	現在(2024年度): 0.2MW	2030年: 10.2MW
 13 気候変動に 具体的な対策を	13.2	指標: 市の事務事業からの温室効果ガス排出削減量 (2013年度比)	
	13.3	現在(2024年度): 32.2%	2030年: 50.0%
 12 つくる責任 つかう責任	12.2 12.6	指標: 1人1日当たり家庭系ごみ排出量	
	12.3 12.7	現在(2024年度): 559g	2030年: 510g
	12.4 12.8		
	12.5 12.b		

世界に発信できる環境先進都市を実現するためには、市民や企業等すべての主体が環境問題に対して当事者意識を持ち、環境に配慮した行動を実践する必要がある。近年では災害が激甚化するなど気候変動、地球温暖化対策が喫緊の課題となっていることから、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの導入等により、温室効果ガス排出量の削減を推進し、都市の脱炭素化を図る。また、ごみの減量化やリサイクルを進め、資源が有効利用される循環型の都市構造の形成を図る。

2 自治体SDGsの推進に資する取組

【SDGsの達成に向けた基本姿勢】

SDGsの達成に向けて、以下の点を基本姿勢として取組を推進する。

◆本計画に基づく取組によるSDGs達成への貢献

2030年のSDGs達成を強く意識し、17のゴールそれぞれに2030年のゴール実現イメージとゴール実現イメージに寄与するKPIを設定し、各取組を推進することで、SDGs達成に貢献する。

各ゴール達成に向けた施策の推進には、ゴール、ターゲットに紐づく施策が複数のゴールに関連することや、環境に関するゴールが土台となり、その上に社会、経済に関するゴールが成り立つというSDGsウェディングケーキモデル(※P9参照)の概念を踏まえた推進を図る。

◆多様性と人権の尊重

平和を重んじ、外見や年齢等の「見える違い」、経験や文化等の「見えない違い」、価値観等の「内なる違い」を問わず、個々の多様性を尊重し認め合い、すべての市民が自分らしく活躍できる取組を推進する。

◆イノベーションによる課題解決

ICTをはじめとする新たな技術・サービス等を積極的に活用し、イノベーションによる課題解決を推進する。

◆多様なステークホルダーとの公民連携による取組の加速

「さかいSDGs推進プラットフォーム」や「さかい・コネクテッド・デスク」等の公民連携のネットワークを活かし、各ゴールのKPIに資する取組を加速させる。

◆「堺市基本計画2030」と連動した取組強化

市政運営の大方向である「堺市基本計画2030」との一体管理により、共通するKPI含むすべてのKPI達成への進捗管理を図る。

(1) 自治体SDGsの推進に資する取組

※複数のゴールに関連する取組は、最も関連が深いと考えられるゴールに記載。

ゴール、ターゲット番号	KPI	
 1 貧困をなくそう	指標:ひとり親家庭の状況改善につながる支援事業の利用件数	
1.1	現在:(2024年度) 444人	2030年: 519人
1.2		
1.3		

*堺市基本計画2030との一体的な管理を行うKPI

2030年のゴール実現イメージ

- 市民の基本的な生活が保障されている。
- 世代を超えた貧困の連鎖が解消されている。

主な取組

※()はゴール内で対応するターゲット

- ホームレスの人の生活再建の支援 (1.1)
- 生活困窮世帯の生活支援、就労支援 (1.2,1.3)
- ひとり親家庭の経済的安定に向けた支援 (1.2)
- ヤングケアラーへの支援 (1.2)
- 生活困窮世帯の子どもの学習、進路支援の充実 (1.3)
- 子どもの居場所確保の推進 (1.3)
- 里親制度による家庭養育を推進 (1.3)

ゴール、ターゲット番号	KPI	
 2 貧困をなくすには	指標:市内で採れた食材を食べていると答えた人の割合(概ね6ヶ月以内)	
2.3	現在(2024年度): 59.6%	2030年: 65.0%
2.4		

*堺市基本計画2030との一体的な管理を行うKPI

2030年のゴール実現イメージ

- 安全安心な堺産農産物が市民の食卓を豊かにしている。
- 持続可能な都市農業の担い手が育っている。

主な取組

※()はゴール内で対応するターゲット

- 地産地消の推進 (2.3,2.4)
- 堺産農産物のブランド化 (2.3,2.4)
- 農業経営の基盤強化、スマート農業の推進 (2.3,2.4)
- ため池等の適正管理と多面的機能の維持への支援(2.4)

■農地利用の最適化の推進（2.4）

■環境に配慮した農業の普及（2.4）

ゴール、 ターゲット番号	KPI		
 3 すべての人に 健康と福を	指標：特定健康診査（職場の健康診断や人間ドックを含む）を受けて いると答えた人の割合		
3.1 3.6	現在(2024年度)： 72.3%	2030年： 81.0%	
3.2 3.7			
3.4 3.8			
3.5 3.a			

*堺市基本計画2030との一体的な管理を行うKPI

2030年のゴール実現イメージ

○市民が心身ともに健康で生きがいを持って暮らしている。

主な取組

※()はゴール内で対応するターゲット

- 妊婦健診の重要性の啓発、保健指導の実施（3.1）
- 妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施（3.2）
- こども医療費の助成（3.2）
- 生活習慣病の啓発、対策の推進（3.4）
- スポーツ・運動習慣定着による健康増進（3.4）
- ひきこもり対策の推進（3.4）
- 自殺未遂者へのフォローアップ支援（3.4）
- 薬物、アルコール、ギャンブル、ゲーム等の依存症対策の推進（3.5）
- 交通ルールの順守についての啓発、教育（3.6）
- 道路の交通安全対策の推進（3.6）
- 性教育の推進、望まない妊娠の防止（3.7）
- 健（検）診や予防接種の受診体制の整備（3.8）
- 地域包括ケアシステムの推進（3.8）
- 健康寿命延伸に資する健康増進活動の推進（3.8）
- 医療・福祉におけるICT活用の推進（3.8）
- たばこの危険性の啓発、受動喫煙対策の推進（3.a）

ゴール、 ターゲット番号	KPI	
	指標:学力が伸びた児童生徒の割合	
4 質の高い教育を みんなに 	現在(2025年度): 4.1 4.6 4.2 4.7 4.5 4.a	2030年: 小学校5年生 国語:77.5% 算数:68.7% 中学校2年生 国語:59.4% 数学:79.1%
		小学校5年生 国語:83.0% 算数:74.0% 中学校2年生 国語:70.0% 数学:84.0%

*堺市基本計画2030との一体的な管理を行うKPI

2030年のゴール実現イメージ

- 生涯にわたって質の高い学びの機会が保障されている。
- 目まぐるしく変化する社会に対応する力が育まれている。

主な取組

※()はゴール内で対応するターゲット

- 総合的な学力の育成 (4.1)
- 発達相談の実施 (4.2)
- 幼児教育・保育施設の待機児童解消に向けた受入枠の確保 (4.2)
- 安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携 (4.2)
- 睡眠教育・食育の推進 (4.2)
- こども読書活動の推進 (4.2)
- 教育におけるICT活用の推進 (4.5)
- 特別支援教育の充実 (4.5)
- いじめを生まない豊かな心の育成 (4.5)
- 不登校、いじめの防止に向けた取組の強化 (4.5)
- 夜間中学校等の学び直しの支援 (4.6)
- 学校における日本語指導の充実 (4.6)
- 平和、人権、ジェンダー教育の推進 (4.7)
- 英語教育、多文化理解の促進 (4.7)
- 生涯を通じた学びの支援 (4.7)
- 民間事業者等と連携した地域の教育力の向上 (4.7)
- 日本語指導が必要な児童生徒等への支援 (4.7)
- 学校施設のバリアフリー化等の推進 (4.a)
- 市立図書館の利用環境の整備 (4.a)

ゴール、 ターゲット番号	KPI		
 5 ジェンダー平等を実現しよう	5.1	指標: 市職員の女性管理職割合(一般行政職)	
	5.4	現在(2025年度):	2030年:
	5.5	20.5%	30.0%

2030年のゴール実現イメージ

- 市民が性別に関わらず対等に参画している。
- 各分野で個性と能力を発揮することができる。

主な取組

※()はゴール内で対応するターゲット

- 男女共同参画に関する啓発 (5.1)
- 固定的な性別役割分担意識解消の啓発 (5.4)
- 男性の育児休暇の取得促進 (5.4)
- 女性管理職の増加促進 (5.5)
- 審議会等における女性の参画促進 (5.5)

ゴール、 ターゲット番号	KPI		
 6 安全な水とトイレを世界中に	6.1 6.b	指標: 耐震性能を確保した上下水道管路が接続する災害拠点数	
	6.2	現在(2024年度):	2030年:
	6.3	73／197施設	127／197施設

*堺市基本計画2030との一体的な管理を行うKPI

2030年のゴール実現イメージ

- 将来にわたって、安全な飲料水と衛生環境が平常時、非常時ともに確保されている。

主な取組

※()はゴール内で対応するターゲット

- 応急給水に係るハード整備の推進 (6.1)
- 持続可能かつ安全安心な水道水の提供 (6.1)
- 上下水道一体での施設の耐震化の推進 (6.1,6.2)
- 持続可能かつ安定的な汚水処理の実施 (6.2)
- 多様な人が不自由なく利用できる衛生施設の環境整備 (6.2)
- 下水の水質管理と下水道施設の維持・更新 (6.3)
- 民間事業者と連携した再生水の利活用 (6.3)
- 水と衛生に関わる取組の市民理解の促進 (6.b)
- 「自助」「共助」「公助」の役割分担に基づく水と衛生環境の確保推進 (6.b)

ゴール、 ターゲット番号	KPI	
 7.2 7.3 7.a	指標：堺エネルギー地産地消プロジェクトにおける再生可能エネルギーの創出容量 現在(2024年度)： 0.2MW	
	2030年：	10.2MW

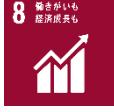
2030年のゴール実現イメージ

○再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの取組が最大限進むなど、都市の脱炭素化が進展している。

主な取組

※()はゴール内で対応するターゲット

- 再生可能エネルギーの導入促進 (7.2)
- 省エネルギーの徹底など高効率なエネルギー利用の促進 (7.3)
- 脱炭素に向けた革新的技術に係る投資促進 (7.a)

ゴール、 ターゲット番号	KPI	
 8.2 8.6 8.3 8.8 8.5 8.9	指標：女性の就業率 現在(2024年度)： 54.5%	
	2030年：	60.0%

*堺市基本計画2030との一体的な管理を行うKPI

2030年のゴール実現イメージ

○女性をはじめとする求職者に応じた就労支援や職場環境の整備が促進され、働きがいのある雇用が促進されている。

○堺の類いまれな歴史文化資源の魅力が高まり、広く認知され、多くの人が堺を訪れている。

主な取組

※()はゴール内で対応するターゲット

- 成長産業分野、特定重要物資・技術関連における企業の研究開発促進 (8.2)
- 創業準備のサポートと創業間もない企業の成長促進 (8.3)
- 中小企業の資金調達の円滑化 (8.3)
- 金融機関と連携したSDGsファイナンスの推進 (8.3)
- 女性、若者、高齢者、障害者など求職者に応じた就労支援 (8.5)
- 市内事業所と連携した女性の就労に係る課題解決の推進 (8.5)
- ダイバーシティ経営、ワーク・ライフ・バランスの普及促進 (8.5)
- 職住一体・近接等の促進に向けたリモートワークの推進 (8.5)
- 「最低賃金」「同一労働同一賃金」等の労働法制の周知 (8.5,8.8)
- ひきこもりの若者等への相談支援 (8.6)
- 成人の職業訓練の支援 (8.6)

- 正社員をめざす非正規労働者への支援（8.8）
- 茶の湯や地域の祭り、文化財等の歴史文化の保全・魅力発信（8.9）
- 伝統産業のブランド力向上による活性化（8.9）
- 観光客の受け入れ環境の整備推進（8.9）
- 観光消費の促進をめざす戦略的な観光施策の推進（8.9）

ゴール、 ターゲット番号	KPI		
	指標：企業投資支援制度の認定投資額		
9  産業と技術革新の基盤をつくる 9.2 9.5	現在： 770億円 ※2020～2024年度(5年平均)	2030年： 2800億円 ※2026～2030年度累計	

*堺市基本計画2030との一体的な管理を行うKPI

2030年のゴール実現イメージ

- 堺発のイノベーションが次々と生まれている。
- 戦略的な企業投資の誘導により、地域産業が持続的に発展している。

主な取組

※()はゴール内で対応するターゲット

- 産学官連携による新事業創出の促進（9.2, 9.5）
- 成長産業分野や特定重要物資・技術、生産性の向上など競争力を高める投資促進（9.2, 9.5）
- 都市拠点の特性に応じた事業所の立地誘導（9.2）
- ICT等の先進的企業の立地促進（9.5）

ゴール、 ターゲット番号	KPI		
	指標：堺市はすべての人の人権が尊重され多様な個性が認められる環境が整っていると答えた人※の割合 ※「そう思う」「ある程度そう思う」と答えた人の合計		
10  人や国の不平等をなくそう 10.2 10.3	現在(2024年度)： 【参考値】41.6% ※設問「堺市は年齢や性別、国籍にかかわりなく、能力を十分に發揮できる環境が整っている」と答えた人の割合	2030年： 51.0%	

2030年のゴール実現イメージ

○人権擁護都市として、すべての人の基本的な人権が守られ、多様性を認め合う、差別のない平等な社会が実現している。

主な取組

※()はゴール内で対応するターゲット

- 不平等や偏見及び差別解消のための関係機関と連携した啓発 (10.2, 10.3)
- 外国人との共生、多文化理解の促進 (10.2)
- 障害者(児)及びその家族に対する支援 (10.2)

ゴール、 ターゲット番号	KPI	
 11 住み継がれるまちづくりを		指標：耐震性能を確保した上下水道管路が接続する災害拠点数
11.1 11.5	現在(2024年度)： 73／197施設	2030年： 127／197施設
11.2 11.7	指標：地区防災計画の策定率	
11.3 11.b	現在(2024年度)： 39.8%	2030年： 72.0%
11.4 11.x		

*「耐震性能を確保した上下水道管路が接続する災害拠点数」はゴール6のKPI(再掲)

*各指標、堺市基本計画2030との一体的な管理を行うKPI

2030年のゴール実現イメージ

- 堺グランドデザイン2040及び堺市都市計画マスターplanに基づき、各エリアの特色を活かした魅力的な都市空間の形成が進んでいる。
- 東西交通等の交通ネットワークの強化や新たなモビリティ・サービス等の導入が進んでいる。
- 住民等の各主体が地域のための活動に参画し、地域コミュニティ活動が活発に行われている。
- 「自助」「共助」「公助」が補完しあう災害対策が進み、強靭な都市構造が形成され、個人の特性や地域の実情に応じた防災力が高まっている。
- 百舌鳥古墳群が保全され、次世代への継承に向けた取組が進んでいる。

主な取組

※()はゴール内で対応するターゲット

- 重層的かつ柔軟な住宅セーフティネットの整備 (11.1)
- 東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化 (11.2)
- 新たな技術を活用したモビリティやモビリティ・サービスの導入促進 (11.2)
- 無電柱化の推進 (11.2, 11.7)
- 堺市都市計画マスターplanに基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進 (11.3)
- 地域住民のつながり強化、住民自治の推進 (11.3)
- 市民のQOLを高めるスマートシティの推進 (11.3)
- 百舌鳥古墳群の保全 (11.4)
- 「自助」「共助」「公助」の役割分担に基づく災害対策の推進 (11.5, 11.b)
- ハザードマップの浸透、災害情報の発信強化 (11.5, 11.b)

- 住宅、公共施設、都市インフラの災害対策の推進 (11.5,11.b)
- 密集市街地対策の推進 (11.5,11.b)
- 風水害の激甚化・頻発化を踏まえた浸水対策の推進 (11.5,11.b)
- 鉄道の連続立体交差化の推進 (11.5,11.7,11.b)
- ウォーターブルな都市空間の形成 (11.7)
- 民間活力を活用した魅力的な公園の運営 (11.7)
- 公共施設や都市インフラの計画的な更新・補修の推進 (11.7)
- 空き家対策の推進 (11.x *)

*日本固有の課題等に対し内閣府が示す日本独自の指標(地方創生SDGsローカル指標のx指標)から引用

ゴール、 ターゲット番号	KPI		
	指標:1人1日当たり家庭系ごみ排出量		
12 つくる責任 つかう責任	12.2 12.6	現在(2024年度): 559g	2030年: 510g
	12.3 12.7		
	12.4 12.8		
	12.5 12.b		

*堺市基本計画2030との一体的な管理を行うKPI

2030 年のゴール実現イメージ

○ごみの減量化や資源の効率的で循環的な有効利用が進んでいる。

主な取組 ※()はゴール内で対応するターゲット

- ごみの減量化、リサイクルの推進 (12.2,12.5)
- 民間事業者や団体等と連携した食品ロス・ファッショナロスの削減 (12.3 ,12.4 ,12.8)
- 大気、水質等の規制、監視 (12.4)
- アスペスト対策の推進 (12.4)
- PCB対策の推進 (12.4)
- プラスチックの循環促進と排出抑制 (12.5)
- 企業に対するSDGsの普及啓発 (12.6)
- グリーン調達の推進 (12.7)
- 環境に配慮した行動の促進 (12.8)
- エシカル消費の普及啓発 (12.8)
- ビッグデータ等を活用した観光政策の効果測定 (12.b)

ゴール、 ターゲット番号	KPI		
	指標:市の事務事業からの温室効果ガス排出削減量 (2013年度比)		
13 気候変動に 具体的な対策を	13.2	現在(2024年度): 32.2%	2030年: 50.0%
	13.3		

*堺市基本計画2030との一体的な管理を行うKPI

2030年のゴール実現イメージ

○すべての主体が環境問題に対して当事者意識を持ち、生活や経営の中で対策を実践している。

主な取組

※()はゴール内で対応するターゲット

- 堺環境戦略の推進 (13.2)
- 学校園における気候変動や防災についての教育 (13.3)
- 省エネルギーの徹底やヒートアイランド対策の推進 (13.3)
- 脱炭素型社会システム・ライフスタイルへの転換 (13.3)
- 自転車利用環境の充実 (13.3)
- 熱中症対策の推進 (13.3)

ゴール、 ターゲット番号	KPI	
14 海の豊かさを 守ろう	14.1 指標:未水洗汚水量	
	14.2 現在(2024年度): 4,240千m ³	2030年: 3,469千m ³
	14.5	
	14.x	

2030年のゴール実現イメージ

○海洋汚染が減少し、大阪湾の豊かな資源や自然環境が守られている。

主な取組

※()はゴール内で対応するターゲット

- 民間事業者や近隣自治体と連携した海洋プラスチック対策の推進 (14.1,14.5)
- 水質の規制、監視 (14.1,14.5)
- 国、大阪府等と連携した大阪湾の海域環境改善 (14.2)
- 水洗化の促進 (14.2)
- 市域の河川の水質環境の改善 (14.x *)

*日本固有の課題等に対し内閣府が示す日本独自の指標(地方創生SDGsローカル指標のx指標)から引用

ゴール、 ターゲット番号	KPI	
15 陸の豊かさも 守ろう	15.1 指標:緑地保全・緑化推進に関する活動を行った団体数	
	15.2 現在(2024年度): 101団体	2030年: 121団体
	15.4	
	15.5	
	15.8	

2030年のゴール実現イメージ

○生物の生息・生育環境が保全され、生物多様性が守られている。

○南部丘陵の里山等の豊かな緑が守られ、都市部では緑化が進んでいる。

主な取組

※()はゴール内で対応するターゲット

- 生物多様性の普及啓発 (15.1, 15.4, 15.5)
- 都市緑化の推進 (15.1, 15.2, 15.5)
- 南部丘陵の里山等の保全 (15.1, 15.2, 15.4, 15.5)
- 外来種対策の推進 (15.5, 15.8)

ゴール、 ターゲット番号	KPI	
	指標: 大阪重点犯罪のうち、不同意性交等、不同意わいせつ、自動車盗、車上ねらい、部品ねらい、特殊詐欺の認知件数	
16.1 16.2 16.4 16.5	16.6 16.7 16.9 16.b	現在(2024年度): 852件
		2030年: 750件

*堺市基本計画2030との一体的な管理を行うKPI

2030年のゴール実現イメージ

- すべての市民が安心して暮らせる暴力や犯罪のない平和な社会が実現している。

主な取組

※()はゴール内で対応するターゲット

- セーフシティさかいの推進 (16.1)
- 防犯カメラや防犯灯の戦略的な設置 (16.1)
- 公園の安全対策の推進 (16.1)
- 児童虐待の防止に向けた取組の強化 (16.2)
- 警察と連携した特殊詐欺等の犯罪被害の未然防止に向けた啓発 (16.4)
- 消費生活相談を通じた消費者被害の救済 (16.4)
- 市職員の法令遵守、服務規律の徹底 (16.5)
- 情報公開の推進 (16.6)
- 広聴活動の推進 (16.7)
- マイナンバーカードの普及と利活用推進 (16.9)
- 法務局と連携した無戸籍の方への相談支援 (16.9)
- SDGs達成を念頭に置いた市政の推進 (16.b)

ゴール、 ターゲット番号	KPI	
	指標: さかいSDGs推進プラットフォーム会員のうち、連携してSDGs達成に向けた取組を実践した会員の割合	
17.14 17.16 17.17	17.14 17.16 17.17	現在(2024年度): 7.9%
		2030年: 20.0%

2030年のゴール実現イメージ

○SDGsの達成に向けて、国内外の多様なステークホルダーとのパートナーシップが構築されている。

主な取組 ※()はゴール内で対応するターゲット

- パートナーシップ強化に向けた姉妹友好都市、アセアン地域等との連携促進 (17.14,17.16)
- さかいSDGs推進プラットフォームの運営(17.17)
- さかい・コネクテッド・デスクの運用 (17.17)
- 外国公館・国際機関等との連携強化、ネットワーク構築 (17.17)
- 地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進 (17.17)
- 府域一水道に向けた広域連携の推進 (17.17)
- 大阪・関西万博開催を契機とした多様な主体との連携・共創による取組の推進(17.17)

(2) 情報発信

(域内向け)

■さかいSDGs推進プラットフォームによる情報発信

企業や団体、教育機関など幅広い主体の参画により、会員同士がつながりながらSDGsに取り組み、地域課題の解決に向けた活動を行うネットワーク基盤である。2021年5月の設立以降、2025年10月時点で2100を超える会員を有するネットワークとなり、年間70件に及ぶ会員間連携によるSDGs達成に向けた取組を展開している。それらを本市のホームページや広報紙等を活用し継続的に発信することで新たな企業、学校間での連携や市民のアクションにつなげる。



■SDGs未来都市・堺のロゴマークを活用した普及啓発

本市ホームページ、広報紙等を活用したSDGsの情報発信・普及啓発、市民が集まる様々な機会を捉えたパネル展示等を実施する。また、SDGs未来都市・堺のオリジナルロゴマークのピンバッジの販売や市役所庁舎の郵便ポスト、堺市封筒への掲載、企業によるロゴマーク活用を促進するなどSDGsの普及啓発を図る。



SDGs未来都市・堺等の
啓発パネルの展示



SDGs未来都市・堺
公式ピンバッジ



SDGs未来都市・堺を
郵便ポストにラッピング



SDGs未来都市・堺を
堺市封筒に印字

■SDGsに関するイベント等の機会を活用した普及啓発

多数の市民が集まる市内ショッピングモール等でのSDGsをテーマにしたイベントや、学校等への本市のSDGsの取組に関する出前授業の実施等、あらゆる機会を活用したSDGsの普及啓発を図る。



イオンモール堺鉄砲町で実施のSDGsイベント



高校でのSDGsの出前授業



(域外向け（国内）)

■広域連携SDGsプラットフォームを活用した情報発信

地方創生SDGs官民連携プラットフォーム、関西SDGsプラットフォーム、大阪SDGsネットワークなど本市が参画する広域連携SDGsプラットフォームを活用し、本市のSDGsの達成に向けた取組等の情報を発信する。

■大阪・関西万博の関連イベント等での取組発信

SDGs達成に向けた飛躍の機会と位置付ける大阪・関西万博には、さかいSDGs推進プラットフォーム会員が参画し、本市が主催する催事での共創ステージや海外パビリオンと連携したイベントの実施など様々な取組を展開。



さかいSDGs推進プラットフォーム会員による本市主催催事での共創ステージや
海外パビリオンとの連携イベント

(3) 普及展開性

(他の地域への普及展開性)

SDGsの達成には、イノベーションによる社会の変革や各ステークホルダーとの協働によるパートナーシップが不可欠である。そのため、ICTをはじめとする新たな技術・サービスの積極的活用やさかいSDGs推進プラットフォームによる多様なステークホルダーとの公民連携の強化は、他の地域への普及展開において必要な視点である。さかいSDGs推進プラットフォームの連携の中には、ファッショナロス問題、ひとり親家庭の支援、アップサイクルによる資源循環の取組等の社会課題に直結するものや、大阪・関西万博を契機とした共創により生まれた取組が、市内だけにとどまらず、広く他の地域へ普及展開することが期待される。

また、人口減少・高齢化が進む中、SDGsのゴール達成を見据えた持続可能な都市経営を実現することは、すべての自治体に共通する課題であり、本市がその実現に向けて推進する様々な取組は、他自治体においても普及展開が考えられる。

3 推進体制

(1) 各種計画への反映

今後予定している各計画の策定・改定にあたっては、市政の様々な課題を貫く共通の視点であるSDGsの達成を念頭に置き検討を進める。

※記載の計画には名称が未確定のものが含まれます。

【 基本計画 】

■堺市基本計画2030（計画期間：2026年度～2030年度）

都市経営の基本戦略である本計画において、都市像の実現に必要な基本姿勢のひとつに「持続可能性～Sustainable～」を位置付け、柱となる5つの重点戦略において、各戦略と達成に寄与するSDGsのゴールとの関係性を明確化する。

【 主な分野別計画 】

■第5次堺市地域福祉計画（計画期間：2026年度～2031年度）

社会福祉法に基づき、健康福祉の分野別計画の基盤となる事項等を定める本計画において、背景のひとつにSDGsを位置付け、SDGsの達成と関連させて取組を推進することを定めている。

■堺市こども計画（計画期間：2025年度～2029年度）

こども・子育て支援に関する事業を総括する本計画において、SDGs未来都市計画を関連計画と位置付け、その理念を踏まえた取組を推進することを定めている。

■堺市困難な問題を抱える女性への支援に関する基本計画（計画期間：2025年度～2029年度）

困難な問題を抱える女性への支援に関する方向性を示す本計画において、SDGsの達成と関連させて施策を推進することを定めている。

■堺市社会的養育推進計画改定版（計画期間：2025年度～2029年度）

社会的養育を推進する本計画において、SDGsの関連する重点戦略とゴールの達成に貢献することを明記している。

■堺観光戦略2030（計画期間：2026年度～2030年度）

観光政策の方向性を示す本計画において、SDGsの理念を踏まえた持続可能な観光施策の推進を方向性のひとつとして定めている。

■第2期国際化方針（計画期間：2026年度～2030年度）

国際化を推進するための基本的な目標と施策の方向性を示す本方針において、SDGsの理念を踏まえ、SDGsの達成と関連させて施策を推進することを定めている。

■堺環境戦略（計画期間：2021年度～2050年度）

2050年を目指とした長期的な環境の将来像やその実現に向けたロードマップを示す本計画において、SDGsの目標年度である2030年を重要なマイルストーンのひとつとして設定し、2030年の中間ビジョンとSDGsとの関係性を明確化している。

■堺市地球温暖化対策実行計画(計画期間：2022年度～2030年度)

地球温暖化対策を総合的かつ計画的に推進するため、本計画において、SDGs未来都市計画を上位計画と位置付け、その理念を踏まえた取組を推進することを定めている。

■生物多様性・堺プラン（計画期間：2023年度～2030年度）

生物多様性の保全や自然資源の持続可能な利用を推進し、自然と共生できる社会を形成するため策定した本計画において、SDGs未来都市計画を上位計画に位置付け、その理念を踏まえた取組を推進することを定めている。

■(仮称)堺市一般廃棄物処理基本計画（計画期間：2026年度～2035年度）

一般廃棄物処理に関する基本的な方向性を中長期的な視点から定める本計画において、SDGs未来都市計画との整合を図り、取組を推進することを定めている。

■堺市都市計画マスターplan（計画期間：2021年度～2040年度）

都市計画に関する基本的な方針である本計画において、めざすべき将来像を実現するための方針や推進方策と貢献が期待されるSDGsのゴールとの関係性を明確化している。

■第4期未来をつくる堺教育プラン（計画期間：2026年度～2030年度）

教育の充実に向けた方向性を定める本プランにおいて、SDGsの視点を踏まえた教育を推進することを示し、また、基本施策ごとに関連するSDGsの目標を掲げている。

■堺市人権施策推進計画（計画期間：2022年度～2026年度）

平和と人権の尊重に係る施策の基本的な考え方や方向性などを示す本計画において、SDGsの達成と関連させて取組を推進することを定めている。

■第5期さかい男女共同参画プラン（計画期間：2022年度～2026年度）

男女共同参画推進に向けた総合的な計画である本計画において、SDGsゴール5「ジェンダー平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る」の達成に向けた施策の方向性を定めている。

■堺市生涯学習基本方針(計画期間：2022年度～2026年度)

生涯学習推進の基本的な考え方と方向性を示す本方針において、SDGs未来都市計画を上位計画に位置付け、主体的な学びがすべてのSDGsの達成につながるとの視点を持ち、生涯学習施策を展開することを定めている。

■(仮称)堺市市民活動活性化基本方針(計画期間：2026年度～期限なし)

市民活動活性化に向けた基本理念や方向性を示す本方針において、SDGs未来都市計画を上位計画に位置付け、その理念を踏まえた施策の推進とSDGsのゴールとの関係性を明記している。

■第4期堺市消費者基本計画(案)(計画期間：2026年度～2030年度)

消費者施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な目標と施策の方向性を示す本計画において、SDGsの理念を踏まえ、SDGsの達成と関連させて施策を推進することを定めている。

■堺産業戦略(第2期)(計画期間：2026年度～2030年度)

産業振興の方向性を示す本計画において、SDGs未来都市計画を踏まえ、SDGsの達成と関連させて取組を推進することを定めている。

■堺市農業振興ビジョン(計画期間：2022年度～2026年度)

農業振興施策の方向性を示す上記計画において、SDGs未来都市計画を上位計画として定めている。

■堺市上下水道事業経営戦略2023-2030（計画期間：2023年度～2030年度）

上下水道事業における2030年までの具体的な取組と目標値を取りまとめた本計画では、SDGs未来都市計画を上位計画に位置付け、その理念を踏まえた取組を推進することとしている。また、各施策及び目標値と関連するSDGsのゴールとを明記している。

■堺都心未来創造ビジョン（計画期間：2023年度～2040年度）

堺都心部の将来像を、市民、事業者、行政等の多様な主体と共有する本ビジョンにおいて、SDGs未来都市計画等が示す将来像を受け、堺都心部の活性化に向けた取組の方向性を示している。

■堺市立地適正化計画(計画期間：2024年度～2040年度)

持続可能な都市構造の形成を推進する本計画において、SDGs未来都市計画を関連計画と位置付け、その理念を踏まえた取組を推進することを定めている。

■堺市地域公共交通計画（計画期間：2024年度～2028年度）

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、地域公共交通に関する方向性を示す本計画において、SDGs未来都市計画を関連計画と位置付け、持続可能な公共交通ネットワークの形成と利用しやすい移動サービスの充実を基本方針とし、取組を推進することを定めている。

■さかい 魅力・安心 住まいプラン（計画期間：2021年度～2030年度）

住宅部門の基本計画である本計画において、施策展開の方向性である基本目標とSDGsのゴールとの関係性を定めている。

■堺市緑の基本計画（計画期間：2022年度～2031年度）

本計画では、緑の将来像の実現に向けて設定した4つの基本方針と、すべての施策間に共通する4つの方向性に基づいて緑の施策を展開することとしており、その方向性の1つとしてSDGsのゴール達成を位置付けている。

■堺市スポーツ推進プラン（計画期間：2026年度～2030年度）

スポーツを推進するための目標と施策の方向性を示す本プランにおいて、SDGsの理念を踏まえ、各施策とSDGsのゴールとの関係性を明確化している。

■堺市自殺対策推進計画(第3次)（計画期間：2022年度～2026年度）

本市の自殺対策の基本計画である本計画では、SDGs未来都市計画を上位計画に位置付け、その理念を踏まえた取組を推進することとしている。

■堺市依存症地域支援計画（計画期間：2022年度～2026年度）

本市の依存症対策の基本計画である本計画では、SDGs未来都市計画を上位計画に位置付け、その理念を踏まえた取組を推進することとしている。

■SENBOKU New Design（計画期間：2021年度～2030年度）

泉北ニュータウンの将来像と取組方針を示す本指針において、SDGs未来都市計画を踏まえ、SDGsに貢献する視点に立ち、泉北ニュータウンを「持続発展可能なまち」とすることを目的に定めている。

■高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（計画期間：2024年度～2026年度）

高齢者保健福祉事業及び介護保険事業に関する基本方針と施策を一体的にまとめる本計画では、SDGs未来都市計画を上位計画に位置付け、その理念を踏まえた取組を推進する。

■堺市地域包括ケアシステムの推進に関する施策に係る総合的な計画（計画期間：2019年度～2026年度）

地域包括ケアシステムの構築及び進化・推進を効果的に実施するため策定した本計画では、SDGs未来都市計画を上位計画に位置付け、その理念を踏まえた取組を推進することとしている。

■さかい健康プラン（計画期間：2024年度～2035年度）

市民の健康寿命延伸に向けて「堺市健康増進計画（健康さかい21）」「堺市食育推進計画」「堺市歯科口腔保健推進計画」を一体的に策定する本プランでは、SDGs未来都市計画を上位計画に位置付け、ゴール「3 すべての人に健康と福祉を」の実現イメージを踏まえた取組を推進する。

■第5次堺市障害者計画・第7期堺市障害福祉計画・第3期堺市障害児福祉計画（計画期間：2024年度～2029年度）

障害者基本法に基づく「市町村障害者計画」、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく「市町村障害福祉計画」と児童福祉法に基づく「市町村障害児福祉計画」を一体的に策定する本計画では、SDGs未来都市計画を上位計画に位置付け、その理念を踏まえた取組を推進することとしている。

■堺市国土強靭化地域計画（計画期間：2026年度～2030年度）

「強靭な地域」をつくりあげるための取組をとりまとめ、推進していくための本計画において、SDGs未来都市計画を踏まえ、SDGsの達成と関連させて取組を推進することを定めている。

■堺市地域防災計画

堺市域に係る防災に関し処理すべき事務又は業務等を集大成する総合的かつ基本的な計画である本計画において、SDGs未来都市計画を踏まえ、SDGsの達成と関連させて取組を推進することを定めている。

■堺市自転車活用推進計画(計画期間：2023年度～2027年度)

自転車の活用推進に関する施策を定めた本計画において、SDGs未来都市計画を関連計画と位置付け、SDGs達成への貢献を方向性のひとつとして定めている。

■(仮称)堺区基本計画(計画期間：2026年度～2030年度)

堺区の将来像の実現に向けて、今後5年間の基本方針や取組の方向性を示した本計画において、SDGs未来都市計画を踏まえ、SDGsの達成と関連させて取組を推進することを定めている。

■(仮称)中区地域計画(計画期間：2026年度～2030年度)

中区のめざす将来像「～みんなが安心を感じ、魅力をつなぎ、活力を生む～ 成長の歩みを止めない中区」の実現に向けて、中区に暮らす人たちや地域活動の担い手、民間事業者、行政等の多様な主体が将来像を共有の上、協働して取組を進める本計画において、SDGsの達成と関連させて取組を推進することを定めている。

■(仮称)次期東区ビジョン(計画期間：2026年度～2030年度)

東区の特色ある区政運営を進めていくための方針や実現に向けた取組を示す本ビジョンにおいて、SDGsの達成と関連させて取組を推進することを定めている。

■堺市西区基本計画 みらいキャンバス～ともに描く西区の未来～(計画期間：2026年度～2030年度)

西区のめざす将来像「ひとの想いがつながり 地域の宝が輝く 笑顔あふれる 西区」の実現に向けた取組を示す本計画において、SDGsの達成と関連させて取組を推進することを定めている。

■(仮称)堺市南区基本計画(計画期間：2026年度～2030年度)

「区民のウェルビーイング」の向上をめざすための基本方針で、「南区で暮らしてみたい」「これからも南区で暮らし続けたい」と思えるような地域をみんなで育むための南区ビジョンである本計画では、SDGs未来都市計画を分野別個別計画と位置づけ、取組を推進することとしている。

■(仮称)北区「はっぴー・すまいる」ビジョン(計画期間：2026年度～2030年度)

北区がめざす将来像に「「たのしい」でつながる北区」を掲げ、将来像の実現のための基本方針、実施体制等を定める本ビジョンにおいて、SDGsの達成と関連させて取組を推進することを定めている。

■(仮称)美原区ビジョン2030(計画期間：2026年度～2030年度)

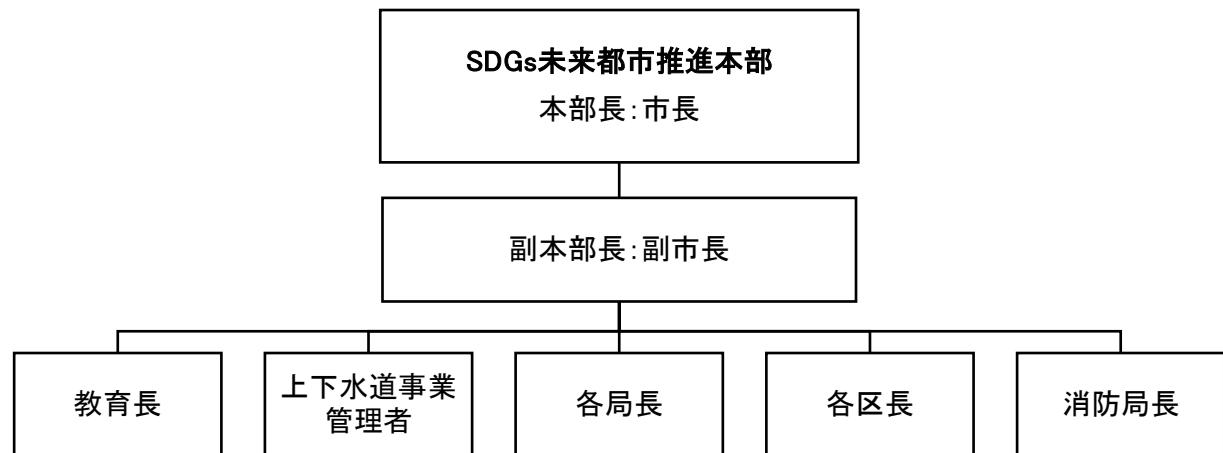
10年先を見据えた美原区の将来像と、その実現のための基本理念と基本方針を示す本ビジョンにおいて、SDGsの達成と関連させて取組を推進することを定めている。

（2）行政体内部の執行体制

■堺市SDGs未来都市推進本部

経済・社会・環境の統合的向上及びSDGsの達成に貢献するため、市長を本部長、副市長を副本部長とする「堺市SDGs未来都市推進本部」を設置し、SDGsの達成に向けた取組の総合的かつ計画的な推進を図る。

【構成】市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、各局長、各区長、消防局長



(3) ステークホルダーとの連携

【市の役割、市民、企業、団体、教育機関に期待する役割】

◆市の役割

SDGsの達成を見据えた市の将来像や方針等を示し、主体的に取組を推進する。また、SDGsを共通テーマとした多様なステークホルダーとの連携を主導する。

◆市民に期待する役割

SDGsへの意識を高め、地域活動への参加や環境に配慮した消費等、生活の中でSDGsの達成に向けて行動する。

◆企業、団体に期待する役割

経営にSDGsの理念を取り込み持続可能な事業運営を行うほか、専門的ノウハウや技術等を活用した課題解決手法を開発・提供するなど、事業を通じてSDGsの達成に貢献する。

◆教育機関に期待する役割

持続可能な社会の実現のために、SDGsについての教育を行い、地域や世界の様々な課題を自身に関わることと捉え、課題解決を図る人材の育成に貢献する。

1. 域内外の主体

■さかいSDGs推進プラットフォーム

さかいSDGs推進プラットフォーム内の更なる連携の促進に向けて、ICTを活用した連携機能による会員間の自律的な取組を支援することで、公民連携でのKPIの達成や地域課題の解決につなげる。

■さかい・コネクテッド・デスク（SCD）

行政だけでは解決できない複雑・多様化した行政課題の解決や新たな価値の創出に向けて、民間事業者に開かれた窓口の一元化と庁内部局への橋渡しや総合調整を行い、公民連携の取組を推進する。

■教育機関との連携

さかいSDGs推進プラットフォームを通じて、会員企業によるSDGsをテーマとした出前授業の実施や学生アイデアを取り入れた企業による商品開発など公民連携の取組を継続して展開する。また、市内外問わず大学等と連携したSDGsの取組も進める。

2. 国内の自治体

■地方創生SDGs官民連携プラットフォーム

同プラットフォームから発信されるセミナー情報や、他団体の優良事例等を参考に、本市取組の推進に活用する。

■関西SDGsプラットフォーム

関西の自治体や経済団体、大学等が参画する関西SDGsプラットフォームと連携を図りながら、さかいSDGs推進プラットフォームの活動の推進や広域的な情報発信に取り組む。

■大阪SDGsネットワーク

府内市町村や経済団体、金融機関等が参画する大阪SDGsネットワークと連携を図りながら、さかいSDGs推進プラットフォームの活動の推進や広域的な情報発信に取り組む。

3. 海外の主体

■海外姉妹・友好都市との交流

これまでのネットワークを活かした市民同士の交流のほか、教育・産業・環境などSDGs推進に係る幅広い分野において交流を促進し、双方がメリットを共有できる取組を推進する。

特に環境分野においては、環境問題を克服してきた本市の経験や事業者が保有する環境技術を活かし、環境課題に直面するアジア等の海外都市への支援を行うことで、SDGs未来都市として同分野における国際貢献を推進する。

(4) 自律的好循環の形成

(自律的好循環の形成へ向けた制度の構築等)

さかいSDGs推進プラットフォーム事務局(本市)が主体となり、SDGsをイノベーションの機会と捉え、会員ニーズを集約し、ビジネスマッチングに向けたコーディネートを行うことで会員間の効果的な取組につなげる。

また、同プラットフォーム内の更なる活性化に向けては、ICT等を導入して各ステークホルダー間のパートナーシップの強化を図り、会員間での自律的な取組を支援することで連携取組を促進する。

これらの組成された多種多様な連携取組を広く発信することにより、各ステークホルダーの自律的な取組を促進し、好循環の形成をめざす。

4 地方創生・地域活性化への貢献

SDGsの達成を見据えた持続可能な都市経営を実現するため、本計画に掲げた取組のうちイノベーションの創出や戦略的な企業投資の誘導、本市が有する類いまれな歴史文化資源を活用した観光施策を推進することは、「しごと」の創生につながる取組である。また、子育て支援や教育環境の充実、女性をはじめとする若者、高齢者、障害者等すべての求職者の活躍を推進することは、「ひと」の創生につながり、交通ネットワークの機能強化や新たなモビリティ・サービスの導入等の各拠点の特色を活かした都市整備を推進することは「まち」の創生につながる取組である。これらの取組を着実に推進することにより、「まち」「ひと」「しごと」の創生と好循環の創出、ひいては地方創生・地域活性化に貢献する。



堺市 SDGs 未来都市計画（2026～2030）
(令和8年〇月)

堺市 市長公室 政策企画部 公民連携課
〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号
電話 072-228-0289 FAX072-222-9694